

KOTO SI-52

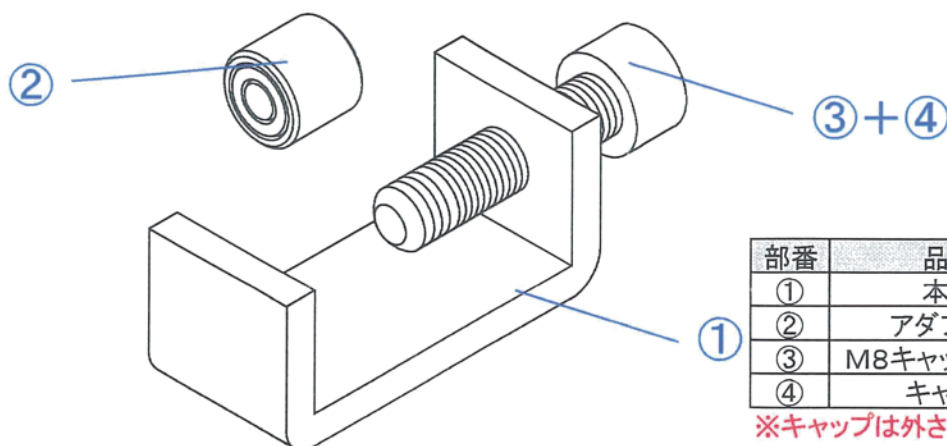
ストレッチベルトインサーター 取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みに
なり、使用方法を理解した上でご使用下さい。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管して下さい。

※ 本製品は汎用工具ですので、車種別の適応表はご用意しておりません。



※キャップは外さずに使用してください。

～使用上の注意事項～

※ 本製品は軽自動車等に多く使用されている調整機能の無いストレッチベルト(エアコン等)の取り付け専用工具です。
車種により使用できない場合があります。

※ 作業前に必ず車種の整備書にて作業要領を確認してから作業を行ってください。

※ 作業時には必ず保護具を着用してから作業を行ってください。

※ 作業時にはエンジンが確実に止まっている状態で作業を行ってください。

※ エンジンを止めた直後に作業した場合エンジンが熱くなっていますので火傷に注意してください。

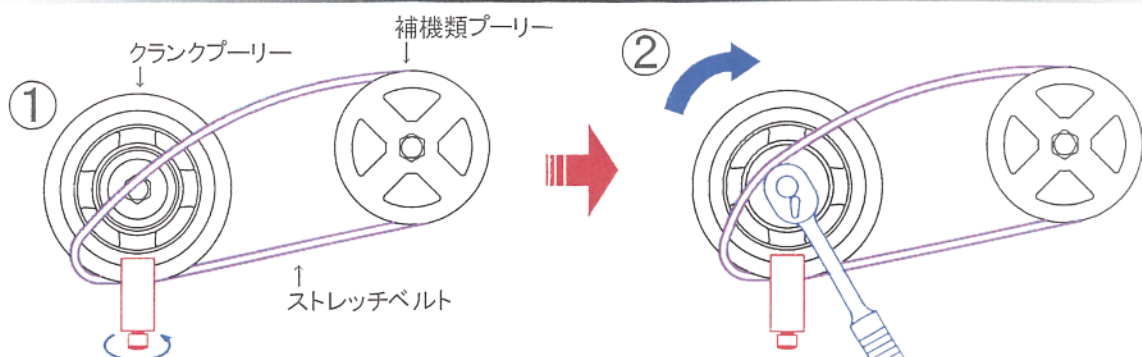
※ 本製品取り付け時にはボルトを手で回して取り付けてください。

キャップを外しレンチ等で取り付けるとベルトを損傷させてしまう恐れがあります。

※ 作業時に手や指等挟まないように注意してください。

※ 作業終了後は工具等が残っていない事を確認してからエンジンを始動させてください。

～使用方法～



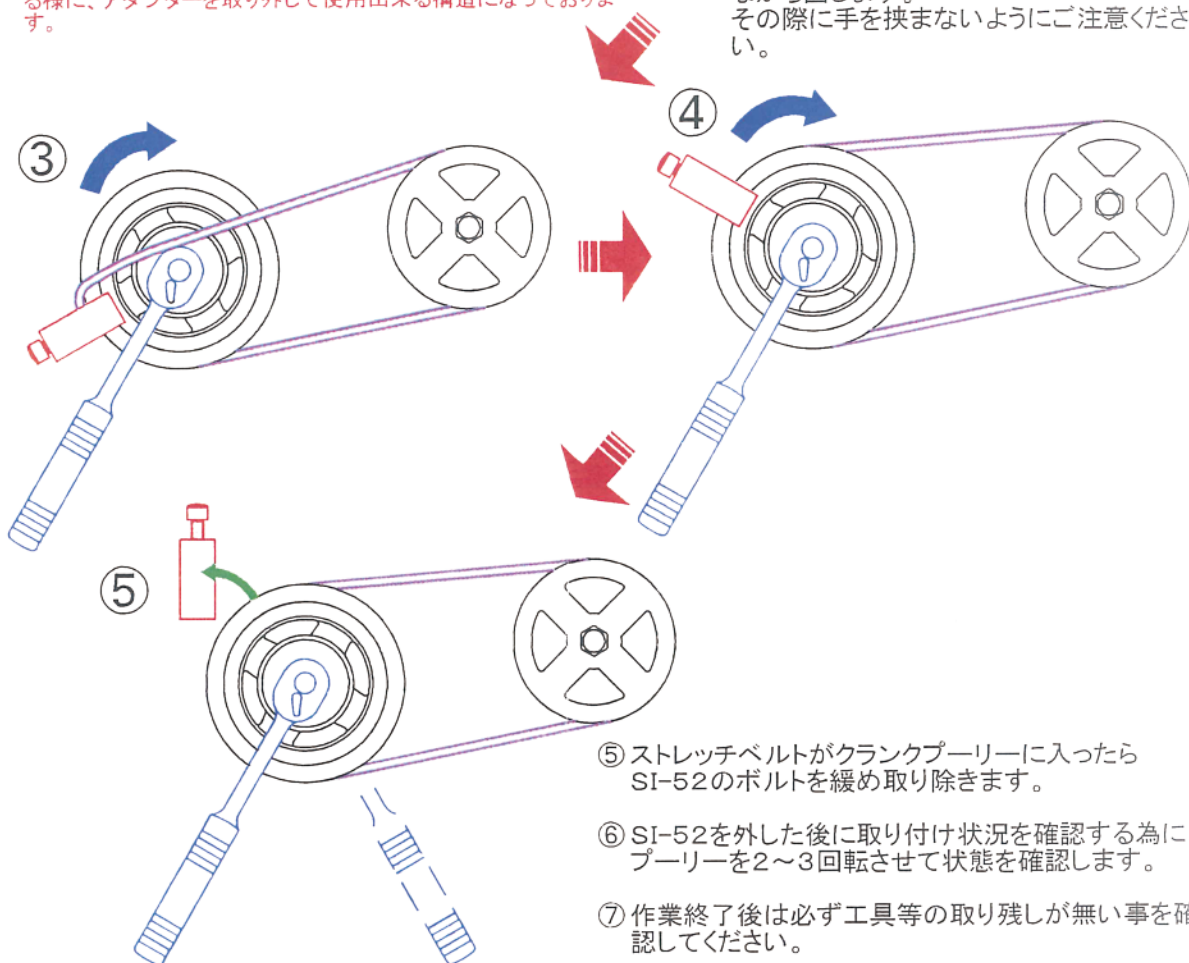
- ①ストレッチベルトを補機類プーリーに先に掛けます。
残ったベルトをクランクプーリーの溝に当てSI-52
をプーリーとベルトを挟み込むように取り付けます。

※取り付ける際はボルトは手で締めて取り付けます。

◎ ベルトを押さえる際にボルト頭部がプーリーの周囲の干渉物に当たってしまう場合には、1ページの各部名称イラストに表記してある様に、アダプターを取り外して使用出来る構造になっております。

- ②～④ クランクプーリー固定ボルトにレンチを差込み、**プーリーをゆっくりと回します。**

※ プーリーを回す際に、補機類プーリーに掛けたベルトが落ちないように軽く手で押さえながら回します。
その際に手を挟まないようにご注意ください。



- ⑤ ストレッチベルトがクランクプーリーに入ったら
SI-52のボルトを緩め取り除きます。

- ⑥ SI-52を外した後に取り付け状況を確認する為に
プーリーを2～3回転させて状態を確認します。

- ⑦ 作業終了後は必ず工具等の取り残しが無い事を
確認してください。

※イラストのプーリーの取り付け位置は車輻により異なります。 — 2 —

江東産業株式会社

〒132-0003
東京都江戸川区春江町2-40-10
TEL: 03-5636-1251 FAX: 03-5636-1252
URL <http://www.kotosangyo.co.jp>

20210302 A.KP